
第 42 報 平成 24 年 11 月 19 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【生コンクリート 気仙沼】

復旧工事を中心に徐々に需要が回復し、H25 年度の需要見通しは、需要量が供給量を上回る見込みとなっている。こうした中、気仙沼生コン協組では、原材料・輸送費の高騰を理由に今年 4 月から m³ 当たり 1,000 円の値上げを打ち出し、ユーザーとの価格交渉を進めてきた。ここにきて旺盛な需要を背景とした強気の販売姿勢が功を奏し、値上げが急速に浸透。建築標準物(21-18-20)で前月比 m³ 当たり 600 円上伸し、1 万 5,300 円となった。

【生コンクリート 亘理】

宮城県南エリアの今年度出荷量が前年比 300%と大幅な増加となったことで、原材料不足が大きな問題となっている。県南生コン協組では、不足する骨材の新規調達や、仮設プラントの増設、運搬車両の増車などの対策を実施し、急増する需要への対応を行ってきた。こうした中、生コン協組は、コスト上昇分を販売価格に転嫁すべく需要家と値上げ交渉を続けていたが、建築標準物(21-18-20)で前月比 m³ 当たり 2,000 円上伸し、1 万 5,500 円となった。先行きも市況は強含みで推移する見通し。

【鋼矢板】

東北地区の本設工事向け需要が旺盛なことに加え、四国や関西、九州などの西日本の太平洋側で防災対策工事向けの引き合いが増えており、需給はひっ迫している。メーカー側の売り腰は引き締まっており、採算重視の販売姿勢を徹底している。先行き、強含み推移の見通し。

【鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼働状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼働状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼働状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	青森県	八戸	—	1万2,900円	11月7日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 11月号	2,500円/m3上伸 1万8,050円	11月7日		ひっ迫	横ばい
		大船渡	—	1万4,400円	11月7日		ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万3,500円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6,700円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2012年 6月号	1,500円/m3上伸 1万1,000円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万4,600円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 12月号	600円/m3上伸 1万5,300円	11月7日	H23年度は震災時の津波により2工場が被災したことや、公共工事物件の工事中止などにより、出荷量は大幅減となったが、H24年度に入り、復旧工事を中心に徐々に需要が増加し、H25年度には需要量が供給量を上回る見通し。 気仙沼生コン協組では原材料・輸送費の高騰を理由にH24年4月よりm3当たり1000円の値上げを打ち出し、旺盛な需要を背景に供給側主導で価格交渉が行われ、m3当たり600円の上伸となった。先行き市況は強含み横ばいで推移する見通し。	ひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 12月号	2,000円/m3上昇 1万5,500円	11月7日	今年度の宮城県南エリア出荷量は、前年比約300%と大幅な増加。県南生コン協組では不足する骨材の新規調達や仮設プラントの設置、運搬車輛の増車など急増する需要への対策を実施。これらに関わるコストを販売価格に転嫁すべく、年度当初より値上げ交渉を継続的に行っており、21-18-25でm3あたり15,500円と前月比2,000円の大大幅上伸となった。先行き、市況は横ばいで推移する見通し。	ひっ迫	横ばい
		松島	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 12月号	600円/m3上伸 1万5,300円	11月7日	H23年度は震災時の津波により2工場が被災したことや、公共工事物件の工事中止などにより、出荷量は大幅減となったが、H24年度に入り、復旧工事を中心に徐々に需要が増加し、H25年度には需要量が供給量を上回る見通し。 気仙沼生コン協組では原材料・輸送費の高騰を理由にH24年4月よりm3当たり1000円の値上げを打ち出し、旺盛な需要を背景に供給側主導で価格交渉が行われ、m3当たり600円の上伸となった。先行き市況は強含み横ばいで推移する見通し。	ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 11月号	1,000円/m3上伸 1万2,000円	11月7日		ひっ迫	強含み
		南相馬	2012年 4月号	500円/m3上伸 1万3,000円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生クラッシュ ラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	1,700円	11月7日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	11月7日		均衡	強含み横ばい
		釜石	—	1,900円	11月7日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 9月号	200円/m3上伸 1,600円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	200円/m3上伸 2,000円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	100円/m3上伸 2,500円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	2,200円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,700円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,800円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	2,400円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	1,900円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	3,300円	11月7日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 10月号	500円/m3上伸 4,000円	11月7日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	11月7日			
		久慈	2012年 10月号	200円/m3上伸 3,500円	11月7日		ややひっ迫	強含み
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	11月7日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 10月号	200円/m3上伸 2,800円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,000円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 10月号	300円/m3上伸 2,900円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 10月号	200円/m3上伸 2,800円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	11月7日		ひっ迫	強含み
		南相馬	—	3,500円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き		
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向	
コンクリート用 砕石 20～5mm 骨材 単位:m3 (P170～) ※宮古は砂利 の価格を掲載 ※釜石はコンク リート用砕砂の 価格を掲載	青森県	八戸	—	3,600円	11月7日		ややひっ迫	横ばい	
	岩手県	宮古	2012年 10月号		500円/m3上伸 3,900円	11月7日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 11月号		200円/m3上伸 3,600円	11月7日		ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 10月号		100円/m3上伸 3,300円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号		250円/m3上伸 3,400円	11月7日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 3月号		200円/m3上伸 3,100円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号		300円/m3上伸 3,100円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号		300円/m3上伸 3,600円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号		200円/m3上伸 3,900円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 3月号		200円/m3上伸 3,100円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 3月号		500円/m3上伸 3,400円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号		200円/m3上伸 3,900円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号		250円/m3上伸 3,650円	11月7日		ひっ迫	強含み
南相馬		—		3,200円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい	

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	—	1万2,100円	11月7日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万4,200円	11月7日		ややひっ迫	横ばい
		大船渡	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,400円	11月7日		ひっ迫	横ばい
		久慈	2012年 9月号	800円/t上伸 1万3,700円	11月7日		均衡	横ばい
		釜石	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,500円	11月7日		ひっ迫	横ばい
		仙台	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,900円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,200円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,000円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,700円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,100円	11月7日		ややひっ迫	強含み横ばい
		いわき	2012年 9月号	500円/t上伸 1万1,900円	11月7日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	南相馬	2012年 9月号	500円/t上伸 1万2,150円	11月7日		ややひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9	鋼矢板	11月9日	東北地区の本設工事向け需要が旺盛なことに加え、四国や関西、九州などの西日本の太平洋側で防災対策工事向けの引き合いが増えており、需給はひっ迫している。メーカー側の売り腰は引き締まっており、採算重視の販売姿勢を徹底している。先行き、強含み推移の見通し。	ひっ迫	強含み
		18 ～ 41	異形棒鋼	11月13日	原料の鉄屑価格が下落基調の中、収支改善を目指すメーカー各社は採算重視の構えであり、2ヶ月連続で販売価格を据え置いた。ただ、需要家側の購買意欲は乏しく、市場取引は閑散としている。 これまでの鉄屑価格の下落を材料に需要家側の値下げ要求は続くものとみられる。ただ、足元、鉄屑価格は反発気配が漂い出す中、流通側の売り腰は引き締まる見込み。目先、市況は横ばいか。	緩和	横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	11月14日	太平洋セメント大船渡工場生産される特殊セメントが10月より出荷開始となり、関東地区への供給が可能となった。これに伴い、震災前の状況に完全に戻った。供給懸念は払しょくされる見通し。	均衡	横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	11月9日	供給体制は平常通りとなっている。需要が堅調に推移する中、入荷量が減少したこともあり、やや品薄な規格も見られ始めている。産地価格の強基調は続いており、販売側では仕入れコスト上昇分の価格転嫁を進めるため、引き続き売り腰を強めている。先行きも強含み横ばいで推移する見通し。	均衡	強含み横ばい
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	11月9日	復興関連需要も現時点では一段落し荷動きは乏しい。メーカー側も必要以上に在庫を抱えておらず、需要見合いの生産となっている。供給体制に問題はない。	均衡	横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	11月9日	戸建住宅の新築やリフォームを中心に好調な荷動きを見せているものの、大工職や配筋工不足の影響による基礎工事からの遅れが見られている。このため、需給がひっ迫するまでには至っていない。今後、県営、公営復興住宅事業が本格化すれば需給ひっ迫の可能性もあるが、現時点で供給体制に問題はない。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250～252	石油製品	11月9日	<p>原油相場が軟調に推移し、元売卸価格は段階的に引き下げられたことから、市況は下落した。需要が低迷する中、元売各社は減産を進め、需給調整に注力しているが、在庫過剰感の払拭には至っていない。需給の緩和を背景に、少ない案件を巡って流通側の競争場面が散見され、先行き、弱含み。</p> <p>JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は平成24年3月末までに稼働を再開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻った。</p>	やや緩和	弱含み
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	11月13日	<p>東北地区は復興需要から民需を中心に引き合いは例年に比べ好調に推移している。今後、公共事業の発注が見込まれることから引き続き荷動きは好調に推移する見込み。</p>	ややひっ迫	横ばい
		265 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	11月14日	<p>需要は、復旧・復興工事を中心に堅調に推移しており、福島地区については除染・災害関連の引き合いを中心に推移している。機種についてはバックホウの引き合いが中心で、ここ最近では復旧に絡んで洗浄車の引き合いも出ている。一方、発電機については、通常の稼働状況に戻ってきている。</p>	ややひっ迫	横ばい
	各種 賃貸料金	274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	11月13日	<p>【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 東北地区は被災3県以外の需要が堅調に推移していることから、資材の稼働率は極めて高い。今後、復興工事発注が本格化されれば、供給不安に陥る懸念も残る。ただ、一部の発注工事では、土のうなど他資材へ変更され発注されるケースも確認され、仮設鋼材需要予測の難しさから供給計画が立てられない状況にある。先行き、需給はややひっ迫した状況で推移する見通し。</p> <p>【敷き鉄板】 東北地方は被災3県を中心とした復興関連の大口需要により荷動きは好調。一部物件で供給難や供給遅れが生じ需給はひっ迫している。一方、保有量が多い関東地方も需要は堅調で荷動きも活発な状況下、東北での大口に対する供給は運搬経費などを考慮すると消極的である。先行き、需給はひっ迫した状況で推移する見通し。</p>	ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	11月9日	関東の製造拠点の1つが定期改修中ながら、供給側では当面の需要には対応可能との見方を示しており、供給体制に大きな変化はない。 端境期で需給動向にも大きな変化はない。需給は均衡ながら、国際原油相場が堅調に推移しており、価格面では先行き強含みで推移する見通し。	均衡	強含み
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	11月9日	被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼働を再開しており、全品目について供給は平常通りとなっている。東北地区の需要は堅調であるものの、需要家側が当用買いに徹していることから、全国的に建材店ルートへの荷動きは鈍く、需給はやや緩和し、相場も小幅安の展開。メーカー各社の減産効果が目立って表面化していないこともあり、目先は弱含み横ばいで推移する見通し。	やや緩和	弱含み横ばい
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	11月7日	東北地区は復興関連需要向けが中心で、他地区よりも荷動きは堅調に推移している。しかしながら、依然、復興需要の本格化は不透明感が強く、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制。供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782	硬質ポリ塩化 ビニル管	11月15日	下水関連で荷動きがあるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先であり、いまのところ供給体制に問題はみられない。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	11月9日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系の鉄筋工事は、沿岸部を含めた復興工事発注が大量に出てきており、工事量が増加している。鉄筋工の慢性的な労務不足は、上期より悪化してきており、下期以降の新規物件では地元手配も困難になってきている。単価の上昇とともに、他地区からの調達に伴う経費等もかさんでいる状況で、専門工事業者側の値上げ要請も根強く、強含み推移が続いている。当面、年度末の需要最盛期と慢性的な鉄筋工の不足を背景に、強含みでの推移が続こう。	ひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	414 ~ 417	11月14日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、引き続き、県など自治体発注も含め、多くの復旧復興関連工事が発注・着工されている。 こうした中、内陸部の建築および土木工事も増え始め、工事によっては資材不足等による工期延長と重なり、労務者の需給が再度ひっ迫する状況になりつつある。 工事費相場は、先月以降、目立った変化はなく横ばい。しかしながら、専門工事業者優位の相場形成の中、強含みで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠工 (材工共)	422 ~ 425	11月9日	被災三県(岩手、宮城、福島)では現在も相当量の港湾関連工事が施工中であるが、今後も多くの工事発注が予定されていることから、労務者の需給逼迫状況が解消される見込みは薄い。さらに、一部資材やヤードの不足も慢性的なものとなっており、これらの調達スケジュールに合わせて工程変更を余儀なくされるケースも多く、工期延長に至る場合も見られる。当初予定期間を超えて労務者やリース材の確保をせざるを得ない状況はコスト増を招いており、工事費相場は強含みでの推移となっている。	ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	11月9日	被害のあった沿岸部では、倉庫や水産加工場などの物件が見られ、また、内陸部では、学校関連や復興公営住宅、事務所ビルなどの新設工事や補修工事、耐震改修工事などの需要が堅調に推移している。専門工事業者側では、慢性的な職人不足に対し、隣県からの協力体制が見られるものの、総合工事業者側では、依然として職人確保に苦慮している。市況は、引き続き強含み推移。	ややひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	11月9日	沿岸地域では、水産加工の工場や冷凍・冷蔵倉庫等の建設に加えて、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が発注されている。市内中心部においても、住居・オフィスビルの改修工事や、新築工事案件が本格化している。 専門工事業者側では、職人確保のため、他地域からの応援を受けて対応を続けており、コスト高による値上げ要求は強い。型枠工の不足が依然として深刻な中、工事需要は増加しており、宿舎不足の問題も再燃している。需給のひっ迫感はこの先も解消されず、市況は引き続き強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み